

# ビジネス 行動規範



誠実

インテグリティ

説明責任

信頼

尊重

# マイク・スレッサー からの メッセージ



私たちの成功は、皆さんの努力とインテグリティへの基礎的な取り組みによって支えられています。

コンプライアンスや倫理的な責任を果たすためには、従業員同士だけでなく、お客様やビジネスパートナー、そして私たちが暮らし働く地域に対して配慮する姿勢を持ち続けることが極めて大切です。当社のビジネス行動規範では、こうした責任や取り組みに関する情報に加えて、日々正しい判断を行うための情報を示しています。

もちろん、このビジネス行動規範がすべての疑問への答えやあらゆる状況への対処法となるわけではありません。

行動規範は、包括的な規則集というよりも、ビジネスにどのように取り組むかを示すものです。このため、皆さんの質問への回答や問題が発生したときのフォローアップとなるリソースも作成しています。ある状況において取るべき行動が事に確信が持てない、あるいは何らかの違反行為が疑われる場合は、声を上げる責任が皆さんにはあります。

倫理・コンプライアンスに関する当社の目標に沿って行動することは、持続可能なビジネスにとって極めて重要です。私たちが共に取り組むことによって目標は達成され、その成果を継続的に誇ることができるでしょう。

ご協力に感謝します。

A handwritten signature in black ink, appearing to read "Mike Slessor". The signature is fluid and cursive.

マイク・スレッサー Ph.D.

CEO

FormFactor, Inc.



# 目次

<b>行動規範 - 目的と概要</b> .....	<b>4</b>
行動規範の対象者	4
従業員の責任	5
法規制の順守	5
役立ツリソース	5
会社方針	5
FormFactor リーダーの追加責任	5
正しい選択を行うために - 倫理的な判断のガイドライン	6
質問と懸念事項の報告	7
報復禁止方針	7
説明責任と規律	7
<b>正確な会計帳簿と記録の維持・報告</b> .....	<b>8</b>
業務記録の作成と管理	8
会計慣行	9
会社の記録の維持	9
社外への情報発信	9
ソーシャルメディアの使用	9
<b>顧客やビジネスパートナーとの協力</b> .....	<b>10</b>
誠実かつ倫理的な取引	10
サプライヤーとの関係	10
個人の秘密情報の保護	10
第三者の知的財産	11
利益相反	11
贈答品および接待	12
反腐敗と贈収賄	13
デューデリジェンス(資産査定)と記録管理	13
<b>情報と資産の保護</b> .....	<b>14</b>
会社資産の保護	14
秘密情報と知的財産	15
<b>法の文言および精神の順守</b> .....	<b>16</b>
政治的活動	16
インサイダー取引	16
反トラストと公正な競争	17
グローバルな取引	18
<b>安全で良好な職場の維持</b> .....	<b>19</b>
多様性と差別禁止	19
嫌がらせのない職場	20
安全で健全な職場環境	20
<b>大いなる善への貢献</b> .....	<b>21</b>
コーポレート・シティズンシップ	21
人権の尊重	21
環境保護	21

# 行動規範 目的と概要



私たちは常にインテグリティのある行動を取ります。そうすることで、他の人々は私たちを信頼できることを知り、私たちが誠実かつ公正であると信じてくれます。私たちが正しい行動をすれば会社の同僚や財産、評判を守ることになり、ひいては今日の複雑で競争の激しい事業環境における FormFactor の成功につながります。

「インテグリティのある行動」への取り組みとして、このビジネス行動規範(以下「本規範」)を作成しました。本規範では以下に関する基準を示しています。

- 適用される法規制、規則の順守
- インテグリティと高水準の倫理的行為の推進
- 不正を招く行為の確実な回避

## 本規範の対象者

FormFactor およびその子会社のすべての従業員 (FormFactor 役員および取締役も含む) が、本規範を読んで理解し、その基準と義務を満たすことが求められます。

本規範は FormFactor のために行われるすべての活動に適用されます。サプライヤーや請負事業者などの特定の第三者も、FormFactor の事業パートナーもしくは FormFactor 従業員の関係者とみなされる場合があります。このような第三者は、FormFactor に関わる活動において適用される合意事項に加えて本規範の趣旨を順守することが求められます。

サプライヤーや請負事業者などの当社の事業パートナーを監督するマネジャーは、かかるパートナーに当社の倫理基準を周知させる責任があります。事業パートナーが当社の倫理・コンプライアンス要求事項の順守を怠った場合は、措置を講じる必要があります。

## 従業員の責任

インテグリティのある行動によって難しい選択を迫られる場合であっても、こうした誠実な行動を取る責任が一人ひとりにあります。

- FormFactor の業務においては、常にプロ意識を持ち、誠実で倫理的に行動してください。
- 本規範や他の FormFactor の方針を知り、自分の職責に関わる項目には特に注意を払ってください。
- 本規範の文言および趣旨を順守してください。
- 法規制または本規範への違反の可能性が懸念される場合は、上司に報告するか本規範に示すリソースを使用して報告してください。
- 関係当局の調査や監査が行われる場合は、協力して真実を話してください。また、実際の、もしくは予想される問い合わせに対して記録を改ざんしたり破棄してはいけません。
- 本規範に違反するような行動をさせる権限がある人物は一切いないことを忘れないでください。

## 法規制の順守

FormFactor は当社の活動に適用されるすべての法規制、規則の順守に努めています。本規範のいずれかの内容が地域の法律と矛盾する場合や本規範に記載した法律に関する質問がある場合は、コンプライアンス担当者の指示を仰いでください。

## 役立つリソース

皆さんが直面する可能性がある、あらゆる質問や状況を予想することは不可能です。このため、FormFactor では本規範に加えて役立つリソースを用意しています。懸念の報告やヘルプをはじめとするさまざまなリソースに、FormFactor web サイト [www.formfactor.com/raisingconcerns](http://www.formfactor.com/raisingconcerns) からアクセスすることができます。

FormFactor は、本規範を順守するために、従業員が正しい判断をして適切な支援を求めることを期待します。懸念事項を報告する適切な方法に関する情報は、コンプライアンス担当者宛に電子メール [complianceofficer@formfactor.com](mailto:complianceofficer@formfactor.com) で問い合わせることもできます。

## 会社方針

本規範に加えて、FormFactor は正しい行動を推進するためのさまざまな方針を定めています。こうした方針の一部では、本規範の項目に関する詳細を示しています。これらの方針が掲載されている場所を知り、読んで理解してください。質問がある場合は支援を求めてください。

## FormFactor リーダーの追加責任

FormFactor のリーダーには以下の追加責任を果たすことが求められます。

- **模範を示す。** マネジャーは高水準の倫理的行動の模範となり、互いを尊重したオープンなコミュニケーションを重視する職場環境の構築を支援することが期待されます。
- **他の従業員の情報源となる。** 従業員や請負事業者、サプライヤー、他のビジネスパートナーの日常業務に、本規範や方針がどのように適用されるかを伝えられるようにします。

- **積極的に行動する。**他の従業員などと倫理や難しい状況について話し合ったり対応する機会を進んで探します。
- **迅速かつ効果的に対処する。**懸念の報告を受けた場合は、真摯に対応し、関係者全員に相応の敬意を払います。
- **自分の権限の限界を知る。**自分の権限を超える行動を取ってははいけません。常に上司に慎重に確認します。
- **責任の移譲** 不正行為や非倫理的活動に従事している可能性があると思う人物には、決して権限を移譲してはいけません。

## 正しい選択を行うために – 倫理的な判断のガイドライン

正しい判断をすることは必ずしも簡単ではありません。プレッシャーにさらされたり、すべきことが明確ではないことが多々あります。難しい判断を迫られた場合は、あなたは一人ではないということを忘れないでください。同僚や経営幹部があなたを支援します。また、本規範や [www.formfactor.com/raisingconcerns](http://www.formfactor.com/raisingconcerns) に掲載されたリソースなどを参照することもできます。

難しい判断に直面したら、次の問いが役立つかもしれません。

- 適法か？
- 本規範や FormFactor の方針に矛盾しないか？
- そのことに関わる問題やリスクを正しく理解した上で私は判断しているか？
- 自分の判断を誇りに思えるか？
- それが公になった場合に、自分の判断を不安に思わないか？



**Q:** 私はマネジャーですが、倫理的行動に関する懸念を誰かが私に報告してきた場合にすべきことがよくわかりません。それに、その懸念にシニアリーダーが関与していたらどうすれば良いのでしょうか？

**A:** 問題に誰が関与しようとして、あなたが声を上げなければいけません。FormFactor は複数の問題報告手段を提供しています。何らかの理由で、特定の人物への報告を躊躇する場合は、本規範に示された他のリソースを使用することができます。

**Q:** 私が気付いた不正行為が私の監督範囲ではない場合でも、その問題を報告する必要がありますか？

**A:** あなたの監督責任は主に従業員や請負事業者、その他の第三者に対するものですが、FormFactor のすべての従業員に不正行為を報告することが求められます。リーダーとして、あなたは特に積極的に行動する義務があります。最良の方法は、問題が発生している可能性がある部署の監督者と最初に話すことですが、これが不可能であったり効果的でないならば、本規範に示された他のリソースを使用すべきです。

## 質問と懸念事項の報告

法律や本規範の違反を目撃したり違反が疑われる場合、あるいはすべきことに関して質問がある場合は、上司に相談して支援を求めてください。

上司と問題を話し合うことが適切ではない、または効果がないと感じることもあるかもしれません。そのような場合は、次のような選択肢があります。

- 職場の状況、高圧的行動、報酬、採用、懲戒処分または解雇などの雇用に関わる問題は人事部に連絡する。
- コンプライアンス担当者宛の電子メール [complianceofficer@formfactor.com](mailto:complianceofficer@formfactor.com) または [www.formfactor.com/raisingconcerns](http://www.formfactor.com/raisingconcerns) に掲載されている連絡先に報告する。
- [www.formfactor.com/raisingconcerns](http://www.formfactor.com/raisingconcerns) に掲載されている情報を利用して、FormFactor 報告ヘルプラインに連絡する。

**問題が誰かの耳に届かなければ、対処されません。**

## 報告ヘルプラインに期待できること

報告ヘルプラインは24時間、年中無休で利用できます。

法律で認められている場合は、身元を明かす必要がありません。匿名であるかどうかを問わず、どの報告も等しく重要な報告として扱われます。適正な検証と調査が行われるように、十分な情報を提供してください。

FormFactor は、懸念を報告した従業員にとって安全で信頼できる環境を推進するために、報告を個別に処理します。FormFactor は、安全と適切な調査・対応の必要性に応じて、報告を行った人物の身元を秘密扱いとします。

## 報復禁止方針

当社は、誠意を持って疑問を呈したり、本規範や方針、法規制に矛盾する行為を報告したり、不正行為の調査に協力した人物に対する報復を容認しません。

「誠意を持って」報告するとは、後に提供した情報が確認できなかつたり誤りであったことが判明したとしても、正直に正確な情報を提供しようとする純粋な行動を意味します。

## 説明責任と規律

法規制や本規範の項目に違反したり他の人物が違反したりすることを許すと、FormFactor が法的責任を問われ、その評判を危険にさらすことになりかねません。本規範に違反すると、解雇を含む懲戒処分が科されることがあります。



**Q:** 私が数年前に働いていた会社では、不正行為の疑いを上司に報告しても上司が何の対応もしませんでした。その上司は声を上げた同僚を難しい状況に追い込んだと私は思っています。私が当社で同じような状況に直面したらどうすべきですか？

**A:** 行動に移して声を上げてください。あなたには不正行為を報告することが求められます。問題への対処法としては、最初に上司に報告することが最善であることが多いものの、そうすることが適切ではないと思ったり気が進まない場合は、本規範に示された他のリソースのいずれかを利用してください。報告を行った後で何らかの報復を受けていると感じた場合は、ただちにそれを報告する必要があります。一切の報復行為は本規範に違反するものです。

# 正確な会計帳簿 と記録の維持と 情報伝達



## 業務記録の作成と管理

FormFactorが十分な情報に基づいた判断を行い、また投資家や規制当局等に協力するためには、開示する情報と業務記録の正確性と完全性が極めて重要です。

会計帳簿や記録は、取引の詳細を正確かつ公正に反映し、当社の会計慣行と方針に準拠したものでなければなりません。この領域に関しては担当従業員に主な責任がありますが、全員がビジネスの結果を記録するプロセスや記録の維持管理をサポートする必要があります。

情報が十分正確で適時に記録されたものであり、完全であること、そして当社の管理システムや法的義務に準拠した方法で維持管理されるように支援する責任が私たちひとり一人にあります。

### すべきこと:

- 出来事や取引の事実を正確に反映した業務記録を作成する。透明性と真実性の原則に従う。
- ビジネス上のすべての通信を思慮深く慎重に作成する。自分が作成した記録が将来公開される可能性があることを想定して作成する。

### 要注意:

- 記録が不明瞭、不完全または活動の実態が不透明である。
- 非開示や未計上の資金、資産、または負債がある。
- 文書を不正に廃棄する。



**Q:** サプライヤーから、実際は購入を来期に行うかどうか未決定の物の一部を今期に購入承認したようにするよう依頼されましたが、どうすべきでしょうか? このような要求を受けても大丈夫でしょうか?

**A:** いいえ。FormFactor か他社かどうかを問わず、不正な期間に取引を記録するような行動に関わってははいけません。

## 会計慣行

すべての支払、取引、会計項目は経営幹部による適切な承認を受けるとともに、適用される法律や一般に認められる会計原則に従ってFormFactorの会計帳簿や記録に完全かつ正確に記録しなければなりません。FormFactorは虚偽の記入を含めて不正行為を容認しません。

### 要注意：

- 裏付けとなる文書がない支払いや文書に記載された内容に反する目的での支払い。
- FormFactorの記録への虚偽または誤解を招く記入、あるいは重要な情報の欠落。

## 会社の記録の維持

文書は、適用されるFormFactorの方針に準じてまたは会社の明確な許可を得た上でのみ処分するものとし、決して隠してはいけません。不正行為を隠したり、他の人が不正を行うことを許してはいけません。

審査や法的手続き、監査、その他の調査を受けて、あるいはそれらを予期して文書を廃棄してはいけません。

会社の記録の維持や廃棄に関するコンプライアンス上の要件について懸念や質問がある場合は、コンプライアンス担当者にお問い合わせください。

## 社外への情報発信

私たちは、誠実でプロ意識を持った、法に適った社内・社外とのコミュニケーションに努めています。

社外への情報開示や情報提供を行う際は、一貫性のある内容でなければなりません。このため、FormFactorを代表した情報発信は

許可を得た人物のみが行うことが重要です。メディアや投資家、証券アナリスト、金融関係者に発信する情報は、経営幹部の確認が必要です。

## 完全、公正、適時な情報開示

株式会社であるFormFactorは、事業内容や業績、その他の社外との通信を記載したすべての報告書や文書を完全、公正かつ適時に開示する義務を果たすよう努めています。

### 要注意：

- 適切な経営幹部の承認なく、FormFactorやその事業に関して公の場でスピーチする、専門誌に寄稿する、または社外に発信する。
- FormFactorでの役職や所属を、身元確認の目的のみで必要かどうかは定かではないにも関わらず社外で使用する。
- ジャーナリストやアナリストからFormFactorやその顧客、ビジネスパートナーに関する情報を「オフレコ」で話すよう求められる。

## ソーシャルメディアの使用

インターネット上に公開される可能性がある情報を書き込む際は十分注意してください。ソーシャルメディアや他のコミュニケーション媒体に参加する場合は、ニックネームを使用する場合でもFormFactorを代表して話しているような印象を与えないでください。[送信]ボタンをクリックする前によく考えてください。

FormFactorやその評判を損ないかねない情報や内容を送信してはいけません。

# 顧客やビジネスパートナーとの協力



## 誠実かつ倫理的な取引

私たちは顧客とビジネスパートナーに公正に対応します。当社の基準に常に順守し、顧客とパートナーのニーズを理解し満たします。

## サプライヤーとの関係

FormFactor は、サービスサプライヤーを含めて、事実に基づく公正で客観的な基準によってサプライヤーの適格性を評価し、適格なサプライヤーと取引します。サプライヤーの選択にあたっては、当社のビジネス・技術的ニーズや要求事項を各サプライヤーが満たす能力があるかどうかを評価します。購買判断を行う際は、FormFactor にとっての長期的なコストや利益を考慮します。

### 要注意：

- 非倫理的行為や不当行為を求める第三者からの圧力
- 適正ではあるが事態を困難にするよりも、状況をあいまいなままにしておきたいという誘惑

## 個人の秘密情報の保護

顧客やビジネスパートナーをはじめとする人々は、当社を信頼されています。私たちはこうした人々の秘密情報を守り、すべての合意を順守しなければなりません。

### すべきこと：

- 顧客やビジネスパートナーから提供された秘密情報の保護、使用、開示に関して、彼らの期待を理解する。

- 秘密情報への第三者のアクセスは、業務のためにその情報を知る必要がある人物や許可された目的のみに限定する。
- 秘密情報の紛失や盗難はただちに上司に報告する。
- 当社が受け取る可能性がある保護された個人情報に適用されるプライバシーの権利を尊重する。

### 要注意：

- 十分な必要性や許可がないにも関わらず、ビジネスパートナーから、当社の顧客や他のビジネスパートナーに関する情報を要求される。
- 公共の場や安全性が低いネットワークへ秘密情報を不注意に公開する。

## 第三者の知的財産

顧客、ビジネスパートナーもしくは他の第三者の知的財産は、許可を得ない目的で使用してはいけません。私たちは、第三者の著作権や商標、その他の知的財産を尊重します。

### すべきこと：

- 第三者の知的財産を使用することが許可される条件を理解する。
- 有効なライセンス、サブスクリプション、または適用される法律で許可されている場合に限り、ソフトウェアまたはその他の著作物を使用する。

## 利益相反

客観的で適切な判断を行う能力を損なう可能性がある競合する利益がある場合に、利益相反が起こります。私たちひとり一人が正しい判断を行い、私たちへの信頼を損ないかねない利益相反を生むような状況避けることが求められます。

利益相反は、実際に発生する場合、その可能性がある場合、あるいは単なる考え方である場合があります。利益相反が生じる状況は必ずしも明確ではないため、適切な評価や管理を行うためには、利益相反のすべてを書面で上司に報告するか、本規範に示すその他の指示を仰ぐ必要があります。

### すべきこと：

- 可能な限り、利益相反の状況を回避する。
- 常に FormFactor の最善の利益のための判断を行う。
- 利益相反の可能性があると思なされかねない状況を詳しく上司と話し合う。
- FormFactor とあなたや家族など親密な関係にある人物の間で利益相反の可能性が生じる状況がないか前もって考え、事前に対処する。

### 要注意：

利益相反が生じる可能性がある一般的な状況：

#### ビジネスの機会

業務で何らかのビジネスの機会を知ったならば、その機会は FormFactor の機会です。

#### 友人や親せき

顧客や潜在顧客またはサプライヤーや競合企業に勤める親友や親せきとあなたが仕事をするという状況が生じることがあります。このような状況は、利益相反の可能性につながりかねません。こうした状況は上司に報告し、事前に注意を払う必要があるかどうかを判断します。

#### 副業

利益相反のリスクを軽減し、潜在的な問題を確実に解決するには、副業や社外での役員就任を上司に報告し、話し合わなければなりません。これらの活動には事前承

認が必要なことがあります。また、社外での活動が FormFactor の職務を妨げたり損なわれないようにしなければなりません。

### 個人での投資

会社の承認なく、FormFactor のサプライヤーや顧客、競合企業と相当な利害関係を有することはできません。FormFactor のサプライヤーや顧客、競合企業との相当な利害関係やその他の関係はただちに経営幹部に報告することが必須です。

## 贈答品および接待

適度の贈答品は「感謝」を表すものであり、食事はビジネスについて話し合う適切な場であるかもしれません。しかし、慎重に対応しなければ、贈答品や接待を交わすことが利益相反や不正行為とみなされることがあります。特に、こうしたことが頻繁に行われたり値段が高すぎると、ビジネス上の判断に不正な影響を与え得るとみなされかねません。こうした費用の適切な記録を作成し保持しなければなりません。

判断に不正な影響を与えることを意図したり、そのようにみなされる可能性がある場合は、贈答品や記念品、接待を提供したり受け取ってはけません。

## 贈答品や接待の前の確認

贈答品や接待には、食事や宿泊、スポーツイベントのチケットなどさまざまな形があります。贈答品や接待を提供したり受ける前に、次のことを確認してください。FormFactor の利益に正当に適ったものか？ ビジネスの判断に不正な影響を与えることを意図しているか？ 金額は妥当で慣習的か？ 公になった場合に、あなたや FormFactor が恥をかかないか？

### すべきこと:

- 見返りとしての行動を求めているとみなされるような贈答品や接待は提供も受領もしない。
- 個人的に贈答品や記念品、接待を要求したりせがまない。
- 贈答品や記念品、接待を提供する前に、FormFactor や相手方組織の方針を理解し従う。
- FormFactor が行った贈答品に関して必ず記録し、その記録を保持する。



**Q:** ビジネスパートナーから、過剰だと思える贈り物を受けた場合、どうすべきでしょう？

**A:** その贈り物について、上司に報告してください。当社の方針を説明した手紙と共に、送り返す必要があるかもしれません。

**Q:** 顧客の従業員をスポーツイベントに招待しようとする場合に、何に注意すべきでしょう？

**A:** その招待が FormFactor の方針に適うものであると確信が持てたなら、招待に関する顧客側の方針や適用される法律を確実に理解して順守してください。

## 要注意:

- 民間企業だと思われたビジネスパートナーが、実際は贈答品・接待等に関わる特別規則が適用される政府機関や政府関係機関である

## 腐敗および贈賄防止

FormFactor は適用されるすべての腐敗行為防止法の順守に努めています。当社は賄賂、リベート、または便宜を図ってもらうための不正な支払いを禁じています。

贈収賄や腐敗行為に対する法律や規則に確信が持てない場合は、価値のあるものを贈ったり提供してはいけません。

## 主な用語の定義

**贈収賄**とは、ビジネス、財務または商業上の優位性または行動に影響を及ぼすために、政府関係者(外国政府関係者、政治家立候補者もしくは政党)または事業関係者の行動に影響を与えるような価値のあるものを授受したり、授受するよう持ちかけることを意味します。

**腐敗行為**とは、個人的な利益のために、自分に付与された権限を乱用することです。

**便宜を図ってもらうための支払金**とは、一般的に、公務員が本来実行すべき政府の定型業務を適時に実行するように促すことを目的とした、職位の低い政府職員への小額の支払いです。

**政府**とは、本規範においては、国、州、地域または地方の立法機関、行政機関、司法機関、または政党、およびそれらによって管理される組織、または政府機関として業務を行う組織を含むように広く解釈する必要があります。たとえば、政府機関は国営企業、公的国際機関、公立の大学、病院、学校、政府系ファンド、公共施設のいずれかである可能性があります。このため、そのような組織の関係者は政府関係者として対応する必要があります。

## デューディリジェンス (資産査定)と記録 管理

その行為が FormFactor に影響を与える可能性がある第三者を知り、観察することが重要です。第三者は、高い業務遂行基準を順守し、すべての取引の正確な記録を維持することを当社が求めていることを理解する必要があります。



**Q:** 顧客の代理人から、顧客が FormFactor と取引を行うためには代理人に金銭を支払うよう要求された場合、どうすべきでしょう?

**A:** 要求を拒否して、コンプライアンス担当者に報告してください。FormFactor が不適切なビジネス慣行に決して巻き込まれないようにしてください。

# 会社の情報と 資産の保護



## 会社資産の保護

私たちはFormFactorの資産を託されており、その資産を守り慎重に使用する責任があります。会社資産には主に資金、施設、設備、情報システム、知的財産、秘密情報が含まれます。

### すべきこと:

- 生産性や作業環境に悪影響を及ぼさない、最低限の事務機器やインターネットアクセス以外に、個人的な用途にFormFactorの資産を使用しない。
- FormFactorの資産を貸与もしくは使用したり、許可のない人物がFormFactorに立ち入るような要求は拒否する。

### 要注意:

- 当社施設において適切な許可がない、または監督下でない人物
- 意図しないまたは許可されていない拘束力のある契約につながる可能性のある第三者とのコミュニケーション。
- 「マルウェア」を拡散したり、FormFactorネットワークのセキュリティに影響を及ぼす可能性のある電子通信または送信。

## 知的財産

FormFactor は技術の開発とイノベーションに多大な資源を投入しています。知的財産権の創造と保護は、当社の事業にとって極めて重要です。知的財産には、商標、専有情報、営業秘密および特許などが含まれます。FormFactorに労務を提供中に、またはFormFactorの資産を使用して構想したり開発に参加したすべての成果物や発明およびその他の知的財産は、FormFactor の財産です。

一人ひとりが秘密情報や知的財産に注意を払い保護しなければなりません。これは、こうした財産の安全を守り、職務上知る必要のある人のみにアクセスを制限し、許可された目的に限定して使用することを意味します。設計ファイル、プロセスステップ、ソースコード、および非公開の財務情報は、保護する必要がある秘密情報に該当します。

## すべきこと:

- 秘密情報の使用や開示は、許可されたビジネス上の目的に限定する。
- 秘密情報を保護するために、受領したまたは開示する情報について秘密保持契約が締結されていること、およびその履行方法を知っていることを確認する。
- 秘密情報は適切な通信システムを使用して通信する。

## 要注意:

- 他人に話の内容が聞かれる可能性がある場合に、秘密情報について話し合う。
- ビジネスの情報に許可なくアクセスできる人物に、自分の携帯電話や業務用コンピュータへのアクセスを許す。
- 電子メールやインターネット上での他の人物や会社へのなりすまし。

# 法の文言 および 精神の順守



## 政治的活動

個人的な政治献金を含めて、政治的なプロセスに自主的に参加する権利が従業員にはあります。しかし、個人的な見解や行動は FormFactor を代表するものではないことを常に明確にしなければなりません。

適切な許可なく、いかなる政治的目的にも FormFactor の資金を使用することはできません。

### 要注意：

- ロビー活動と見なされ得る政府関係者や規制当局とのやりとりは、コンプライアンス担当者の承認を受ける。
- 政治家立候補者や政党に献金、支持あるいは反対するよう、他の従業員に直接的・間接的な圧力をかけない。

## インサイダー取引

各従業員は、重要な非公開情報を保有して証券売買すること、またはこうした情報を得て証券売買をする人物に情報を渡すこと（「情報漏えい」）が禁じられています。

## 重要な情報

重要な情報とは、証券を売買するかどうかを決定する際に一般投資家が考慮する情報の種類です。会社に関して重要な情報の例を以下に示します。

- ビジネスの買収または売却の提案。
- 事業の大幅な拡大または縮小。
- 重要な製品開発または製品に関する重要な情報。
- 異常な経営管理または事業開発。
- 新しい市場への参入など、戦略的方向性の変化。

## すべきこと:

- ある会社に関する重要な非公開情報を保有している場合は、その会社の証券を売買しない。
- 電子媒体および紙媒体の両方での情報保護を含めて、重要な非公開情報を一般または権限のない人物から保護する。
- インサイダー取引に関する FormFactor のすべての方針を理解し順守する。

## 要注意:

- FormFactor やその取引企業あるいは当社が秘密情報を保有する企業に関する情報を、友人や家族から求められる。
- FormFactor やその顧客、ビジネスパートナーに関わる非公開情報を求めるジャーナリスト、アナリストやその他の人物からの問い合わせ。

## 反トラストと公正な競争

私たちは自由でオープンな競争を尊重しています。非倫理的または違法なビジネス慣行を通じて競争上の優位性を得ることを求めません。

## 競争法

競争法は複雑であり、準拠要件は状況によって異なる場合がありますが、一般的に以下のような行動は非常に危険です。

- FormFactor の競争上機密性の高い情報を競合相手に渡す。
- ビジネスパートナーや他の第三者に関する競争上機密性の高い情報を彼らの競合相手に渡す。
- 競争に影響を与えるような、業界グループ内での調整。

真実かどうかを問わず、暗黙の了解を含めて、行動から違法行為が疑われる可能性があることに注意してください。他社の製品やサービスに関する情報は、適法な方法で、秘密保持義務に違反することなく入手する必要があります。

## 要注意:

- 競争上機密性の高い情報に関して競合相手と話す。
- 競争する方法に関して、複数の企業が秘密裏に通信したり同意する。これには、価格、条件、市場分割に関する情報の交換が含まれます。
- 競合相手やサービスプロバイダーが、公正な競争が制限されるように入札を操作しようとする可能性がある場合。これには、入札価格の比較の提案や、入札不参加もしくは非競争入札への合意が含まれます。

## グローバルな取引

FormFactor は、多くの国の成長する顧客基盤を支えるグローバルな事業を展開しています。私たちは、製品や技術の輸入、輸出その他の移転を規制するすべての法律を順守しなければなりません。これらの法律の違反は、たとえ知識の欠如によるものであっても、当社の事業に損害を与えたり長期的な影響を及ぼす可能性があります。

商品、サービスまたは技術の輸入、輸出またはその他の移転などの職務に携わる場合は、これらの取引に適用されるすべての輸出入法および禁輸措置を順守し、取引内容を適切に分類する責任があります。

### すべきこと:

- 製品、サービス、技術を輸出や再輸出する前に必要な許可を取得する。
- 原産地や製品分類および価格を含むすべての輸入または輸出に関する完全、正確、詳細な情報を報告する。

### 要注意:

- 取引に適用されるコンプライアンス手順を守らずに製品や技術を輸入または輸出する。
- 当社の製品や技術を資格のない人物、事業体、または国に移転する意思のある第三者。
- 別の国で使用または販売される製品を、適切な文書がないまま個人的に輸送する。

## 反ボイコット規制

当社は、米国が制裁を科していない国における不買運動への参加を拒否する米国反ボイコット法の規定に従います。米国の制裁措置ではない不買運動を支援したり促進するような要求は、すみやかに報告してください。

# 安全で良好な 職場の維持



## 多様性と差別禁止

私たちは互いを誠実に敬意を持って公正に処遇すべきです。成功するためには、お互いを支え合うプロ意識を持った職場環境を継続的に築くことが大切です。

FormFactor には、さまざまな背景の従業員がいます。このような人財や資源が一体となることで、継続的に成果を上げる多様でダイナミックなチームが生まれます。

私たちの同僚、就職志望者、ビジネスパートナーは尊重され、資格や技能、実績に基づいて判断されなければなりません。

私たちは、人種、外見、性別、国籍、年齢、宗教、障害、軍役経験の有無、婚姻状況、性的指向、またはその他の保護対象の特性に基づく差別を禁止する法律の目的を支持します。

### すべきこと:

- 敵対的、攻撃的であったり、正当なビジネス上の利益とは無関係な職場での行動を黙認しない。
- 繰り返される深刻な侮辱や身体的脅迫またはその他の虐待行為を目撃した場合は声を上げる。

### 要注意:

- 相手が不快感を抱くようなコミュニケーション。
- 外見や私生活に関するものを含めて、他人を判断する際の不適切な偏見。



**Q:** 同僚の一人が、特定の国に関する冗談や軽蔑的なコメントを含むメールを送信してきましたが、どうすべきでしょう？

**A:** 直属の上司もしくは人事部に報告すべきです。そのような内容を送信することは、会社の電子メール使用方針の違反のみならず当社の価値にも反します。あなたが何もしなければ、あなたも差別を黙認し、私たちが懸命に築いたチーム環境を損なう可能性のある態度を容認しているとみなされるかもしれません。

## 嫌がらせのない職場

私たちは、脅しや嫌がらせ、虐待のない職場環境を築かなければなりません。

他の従業員に嫌がらせをしたり、職務を妨害する、あるいは敵対的な職場環境を作り出す言葉や身体的行為は容認されません。

## 尊重する

FormFactor が容認しないこと。

- 脅しや猥褻な発言、ストーカー行為、またはその他の嫌がらせ。
- あらゆる種類の暴力、暴力の脅威。
- 人の財産に意図的に損害を与える。
- 駐車場を含めて職場への武器持ち込み。

## 要注意:

- 不快な発言、身振りまたはスキンシップ。
- 性的に露骨な写真やその他の物の表示。
- 「デート」などの要求を拒否したことに対して圧力をかけたり処分したりすること。

## 安全で健全な職場環境

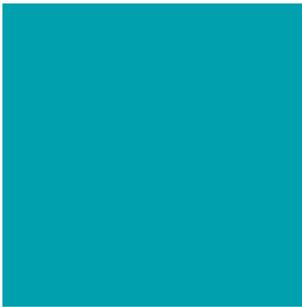
安全を確保することは、あらゆる行動において極めて重要です。一人ひとりが、自分や他人を守る方法で行動する責任があります。

環境・安全・衛生上の危険をもたらす可能性のある状況は、ただちに報告する必要があります。安全で健康的な職場という目標は、全員が積極的に参加しサポートすることによって達成することができます。

## すべきこと:

- 自分の職務に適用される安全、セキュリティ、健康に関する規則と慣行を守る。
- 安全ではない状況を、すぐに上司に知らせる。すべての従業員には、安全ではないと感じる作業を停止する権利と責任があります。
- 職場での薬物使用や飲酒を禁止する当社方針の違反がある場合は、人事部に報告する。

# 大いなる善への 貢献



## コーポレート・シティズンシップ

私たちが暮らしビジネスを行う地域社会の健全さと福祉を維持し、慈善活動やボランティア活動を評価することが、社会の一員としての企業の責任の重要な要素であると当社は考えます。

### 人権の尊重

私たちは、人権と尊厳を尊重して事業を行っています。私たちは、奴隷や人身売買の断固反対を含め、人権意識を高め人権を保護する取り組みを支援します。

FormFactor は、サプライヤーおよび請負業者が、奴隷や人身売買を禁止する法律を含むすべての適用法を順守し、責任を持って倫理的に行動することを求めます。

## 環境保護

私たちは、環境的責任と社会的責任を認識しており、従業員および一般の人々の健康と安全への危害の可能性を最小限に抑えることに加えて、持続可能な環境の維持や環境への悪影響を最小化することに努めています。

FormFactor は、環境・安全・衛生に関して適用される法、規制、規則を順守するためのリソースを確保しています。

### すべきこと:

- 従業員の安全と環境を保護することを最優先とする役割を果たす。
- 安全・衛生や環境保護に関して提供された情報のすべてを読んで理解する。

FormFactor の権限のある担当者が書面で示す範囲を除いて、本規範の適用は免除されず、一切の適用免除は無効です。本規範の規定に基づいて適用免除を求める取締役または役員は、取締役会または取締役会が指定する委員の要求に対応する必要があります。取締役または役員に関する適用免除は、法律、規制または証券取引所上場基準の要求に従って開示されます。

FormFactor は、一般の関心事項について意見を述べたり、雇用条件に関連した特定の活動に従事する従業員の権利を支持します。本規範または当社の方針のいかなる内容も、賃金、労働時間、労働条件、健康上の危険および安全上の問題に関する議論など、適用法に基づいて保護されている活動に参加する権利を制限または妨げるものと解釈されてはならないものとします。本規範は適用されるすべての法律に準拠します。

本規範の項目は、FormFactor またはその子会社の他の方針や手順の追加となるものであり、これらの方針や手順を置き換えるものではありません。

本規範は、FormFactor とその従業員との間の雇用契約となることを意図したものではなく、また雇用契約とみなされないものとします。本規範のいかなる内容も、従業員が継続的に雇用される権利を生じさせるものとはみなされないものとします。

パートナーという語の使用は、FormFactor とその他の会社の法的なパートナーシップ関係を意味するものではありません。

本ビジネス行動規範のあらゆる側面に関する意見を歓迎します。適切であると考えられる場合は、今後、本規範を変更したり、他の方針や手順を採用したりすることがあります。ご意見、ご質問、ご不明な点がありましたら、コンプライアンス担当者に電子メールでご連絡ください。[complianceofficer@formfactor.com](mailto:complianceofficer@formfactor.com)

© 2017 FormFactor, Inc. All rights reserved. FormFactor および FormFactor のロゴは、米国内およびその他の国における FormFactor, Inc. および/またはその関連会社の商標または登録商標です。



